

記入見本 健康保険 被扶養者申請調書 <配偶者用>

下記の記載は、事実と相違なく、私の被扶養者として申請します。

平成 ● 年 ● 月 ● 日申請

保険証	記号	番号	被保険者氏名(従業員)	扶養申請対象者の氏名(配偶者名)	年齢
	1234	123456	健康 太郎	健康 花子	●●

★今回扶養申請する方について記入してください。(当該事項に○をし、記入箇所はもれのないようにしてください。)

1. 今回扶養申請することになった理由を選択し、日付やその理由を記入ください。										
結婚(入籍) <small>※結婚前に勤めていた場合</small>	入籍日	平成	年	月	日					
	退職日	平成	年	月	日	退職理由				
	就労形態	社員・パート・アルバイト・派遣・自営・()			[必要書類①も添付のこと]					
退職(失業)	退職日	平成	年	月	日	退職理由				
	就労形態	社員・パート・アルバイト・派遣・自営・()			[必要書類①も添付のこと]					
失業給付の終了	終了日	平成	●	年	●	月	●	日	[必要書類②も添付のこと]	
<input type="radio"/> 任意継続を喪失	喪失日	平成	年	月	日	[必要書類③も添付のこと]				
収入の減少	減少した理由									
他	詳しい理由									
2. 直近に加入されていた健康保険について記入ください。										
国民健康保険	自治体名									
健保・共済組合・協会けんぽ	健保名									
<input checked="" type="radio"/> 任意継続	健保名	●●●●健康保険組合								
加入状況	加入中	<input checked="" type="radio"/> 喪失	資格喪失日	平成	●	年	●	月	●	日 (※資格喪失日は退職日の翌日になります。)
3. 雇用保険(失業給付)の受給状況を記入ください。(直近2年以内に働いていた場合は必ず記入ください)										
<input type="radio"/> 受給は終了した	終了日	平成	●	年	●	月	●	日	[必要書類②も添付のこと]	
受給を延長した	時期	平成	年	月頃～	受給予定	} 受給開始後、すみやかに扶養をはずしてください。遅れると医療費の返還や後日複雑な手続きが必要となります。				
これから受給予定である	時期	平成	年	月頃～	受給予定					
受給しない	理由									
雇用保険に未加入であった	理由									
4. 出産予定について記入ください。										
<input type="radio"/> なし	あり	予定日	平成	年	月	日				
5. 出産手当金または傷病手当金の受給予定について記入ください。										
<input type="radio"/> なし	あり	受給期間	平成	年	月	～	年	月	[必要書類④も添付のこと]	
6. 今後(申請時以降)の収入状況について記入ください。										
<input type="radio"/> 無職無収入										
給与(パート・アルバイト)収入	月額	円	各種控除前、交通費込の支給額 [必要書類⑤も添付のこと]							
年金 (老齢・厚生・共済・遺族・障害・企業・個人年金等)	年額	円	[必要書類⑥も添付のこと]							
不動産・配当利子	年額	円	[必要書類⑦も添付のこと]							
他()	年額	円	[必要書類⑦も添付のこと]							

- 【必要書類】 ①資格喪失証明・退職証明・離職票・雇用保険受給資格者証・退職日の記載された源泉徴収票のいずれか(写可)
 ②雇用保険受給資格者証の表裏両面(写)
 ③資格喪失証明
 ④支給内容のわかる支給決定通知書(写)
 ⑤直近3ヵ月分の給与明細(写)
 ⑥直近の年金改定通知書か年金振込通知書(写)
 ⑦確定申告書と収支内訳書(青色申告決算書)の税務署受理印のあるもの(写)